



# 上下水道局

要求総額 102,447百万円

(対前年度 +5.5%)

収益的収入 52,629 百万円

収益的支出 55,063 百万円

差引 ▲2,434 百万円

単年度資金収支 ▲2,240 百万円

## 【令和8年度 予算要求の方針】

上下水道局では、「上下水道事業基本計画2030（計画期間：令和3～12年度）」、「次期中期経営計画（計画期間：令和8～12年度）」（作成中）に基づき、安全・安心で質の高いサービスを提供することはもとより、施設の改築・更新や災害対策など基本計画等に盛り込んだ事業を着実に推進し、「お客さまに信頼される上下水道」を目指します。具体的には、上下水道施設の長寿命化や改築・更新、災害対策などに取り組むとともに、将来にわたり不可欠なサービスを提供していくため、経営環境の変化に対応した持続可能な運営体制の構築を目指します。

(単位：百万円)

	予算要求額		収益的収支			単年度 資金収支
		前年度比	収入	支出	差引	
水道事業	39,876	6.4%	20,891	22,571	▲1,680	▲1,028
水道用水供給事業	3,057	▲8.6%	1,156	1,100	56	▲138
上水道事業	42,933	5.2%	22,047	23,671	▲1,624	▲1,166
工業用水道事業	3,889	▲6.9%	2,213	2,149	64	▲168
下水道事業	55,625	6.7%	28,369	29,243	▲874	▲906
計	102,447	5.5%	52,629	55,063	▲2,434	▲2,240

## 【令和8年度 予算要求の基本的な考え方】

〔新〕：新規事業、〔拡〕：拡充事業

### ● 「稼げるまち」の実現 要求額 3,473百万円 (対前年度 ▲3.6%)

上下水道事業の広域連携の推進や官民連携の海外水ビジネスの展開を推進・支援し、国内外への貢献を行うとともに、未利用地の売却を進め、収益確保を図ります。

- 〔新〕・芦屋町の公共下水道事業の事務受託による広域連携の推進
- 〔新〕・下水道マンホールふたへの広告掲載による収益化
  - ・行橋市・苅田町への水道用水供給事業の拡大等による広域連携の推進
  - ・企業進出に伴う工業用水道の整備
- 〔拡〕・インフラシステムの輸出による海外水ビジネス展開の推進・支援 ・未利用地の売却による収益

### ● 「安らぐまち」の実現 要求額 13,207百万円 (対前年度 +12.7%)

長期的な観点から施設規模や機能の最適化を図りながら、豪雨や地震といった災害に強い上下水道施設の整備などを進め、市民の生活を守ります。

- 〔拡〕・上下水道の地震等対策の推進
- 〔拡〕・浸水対策関連事業の推進

### ● その他の取り組み 要求額 26,133百万円 (対前年度 +41.0%)

更新時期を迎える上下水道施設の長寿命化、改築・更新に取り組むとともに、水環境の向上や、資源の有効利用などによる環境負荷低減を推進します。また、DXの推進にも取り組み、作業の効率化を図ります。

- 〔拡〕・上下水道施設の長寿命化と補修、改築・更新
  - ・工場・事業場の指導、水質管理の推進
  - ・衛星画像とAIを活用した漏水調査
  - ・工事立会受付WEBシステムの活用
- ・危機管理体制の充実・強化
- ・政策連携団体等との連携強化
- ・ドローン等の新技術を活用した点検調査
- ・電子広告媒体を活用した口座振替促進PR

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和8年度に実施することが確定しているものではありません。

## 1 令和8年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和8年度 当初予算案(A)	令和7年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
上水道事業会計	42,933	40,828	2,105
工業用水道 事業会計	3,889	4,177	▲ 288
下水道事業会計	55,625	52,112	3,513
合計	102,447	97,117	5,330

## 2 主要施策

### 「稼げるまち」の実現

#### 芦屋町の公共下水道事業の事務受託による広域連携の推進

【1, 055百万円】

★芦屋町の下水道サービス維持・向上



芦屋町:維持管理課題の解決  
北九州市:北九州都市圏域の連携強化



#### 行橋市・苅田町への水道用水供給事業の拡大等による広域連携の推進

【1, 407百万円】

★行橋市・苅田町への拡大



行橋市・苅田町:安定水源の確保、老朽化した浄水場の課題解決  
北九州市:北九州都市圏域の連携強化



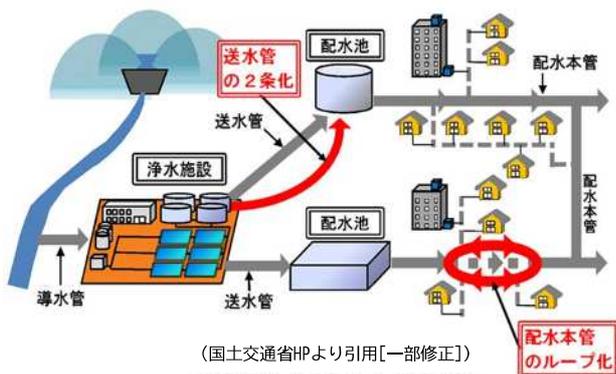
# 「安らぐまち」の実現

## 上下水道の地震等対策の推進

【9,419百万円】

### バックアップ機能の強化 (201,140千円)

- ★八重洲分岐～城野分岐送水管の機能強化
- ★井手浦系配水本管の機能強化



### 水道管路の耐震化 (7,305,065千円)

- ★更新に合わせた耐震化



### 浄水場・配水池の耐震化 (430,916千円)

### マンホールトイレの整備 (25,000千円)

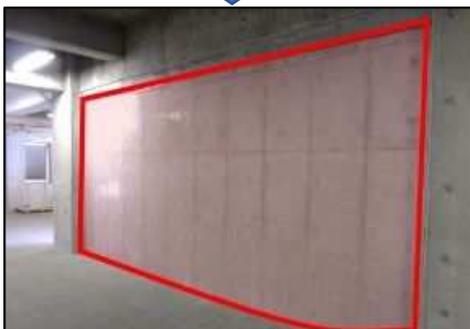
### 浄化センター・ポンプ場の耐震化 (120,000千円)

### 下水道管渠の耐震化 (1,336,838千円)

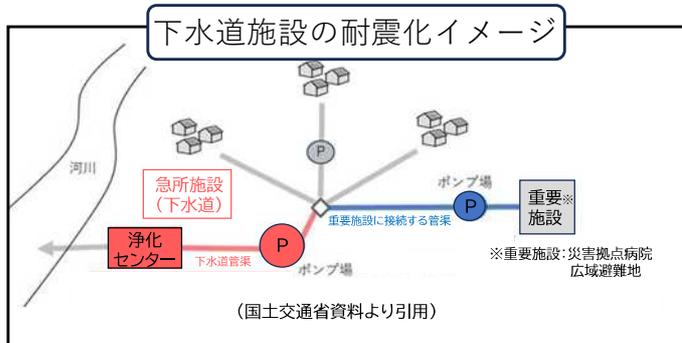
北湊浄化センター施工例



補強前 (耐震診断により補強箇所を選定)



補強後 (中空部に耐震壁を設置)



既設管内部を  
全面補強

重要な管渠の耐震化



# 「安らぐまち」の実現

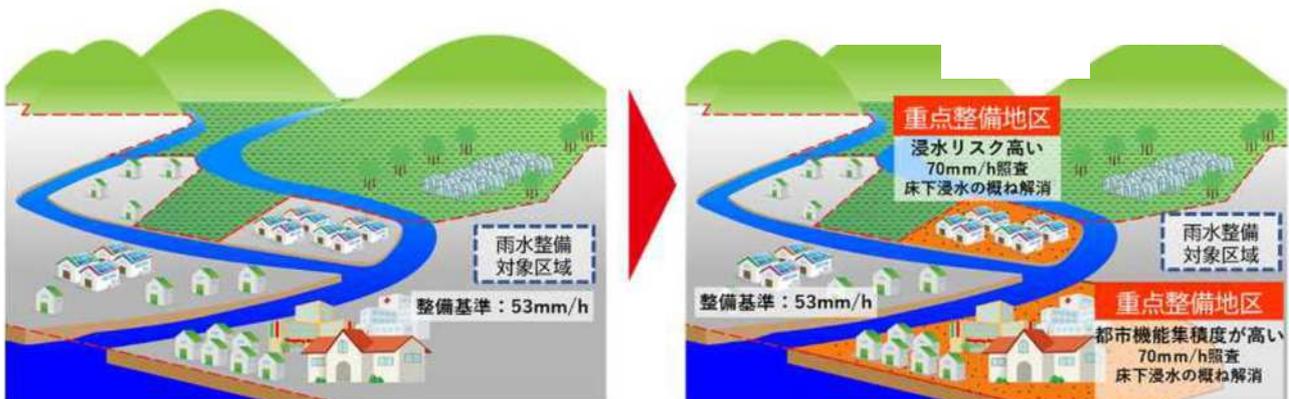
## 浸水対策関連事業の推進

【3, 788百万円】



激甚化・頻発化する豪雨から市民の生活を守り、浸水被害の最小化を図るため、重点整備地区（宇佐町・片野新町、上葛原二丁目、沼南町二丁目）等を中心に、効果的に雨水管等の整備を進める。

### ◆雨水整備方針



過去に大きな被害のあった地区を重点整備地区に定め、過去最大規模の降雨（1時間あたり約70mm）に対し、床下浸水の概ね解消を目指すことにしている。



平成30年7月浸水被害(片野新町)



雨水貯留管施工例(昭和町雨水貯留管)

### 3 主な事業

#### 「稼げるまち」の実現

##### ●稼げる「基盤」をつくる

- 新規** ・芦屋町の公共下水道事業の事務受託による広域連携の推進 1,055百万円  
芦屋町との広域連携に伴い、芦屋町が保有する下水道施設の維持管理等を北九州市が行うことで、将来の維持管理課題の解決と北九州都市圏域の下水道事業の連携強化を促進
- 新規** ・下水道マンホールふたへの広告掲載による収益化 2百万円  
下水道マンホールふたへの民間企業等の広告掲載による収益化を検討、促進
- ・行橋市・苅田町への水道用水供給事業の拡大等による広域連携の推進 1,407百万円  
行橋市・苅田町への水道用水供給の拡大による北九州都市圏域の連携強化を促進
- ・企業進出に伴う工業用水道の整備 514百万円  
企業進出に伴い新たな工業用水の使用を見込む若松地区において管路の強靱化を行い、企業活動の基盤を整えるとともに収入増加を促進
- ・未利用地の売却による収益化 331百万円

##### ●稼げる「産業」をつくる

- 拡充** ・インフラシステムの輸出による海外水ビジネス展開の推進・支援 164百万円  
長年、東南アジアを中心に国際技術協力を実施し、信頼関係を構築してきた相手国との関係を活かした海外水ビジネスを官民連携で展開

#### 「安らぐまち」の実現

##### ●生活基盤の「安心」を支える

- 拡充** ・上下水道の地震等対策の推進 9,419百万円  
地震等の災害被害を最小限にし、早期に機能回復が図れる災害に強いライフラインを構築するため、老朽化した施設の耐震改修等を実施
- 拡充** ・浸水対策関連事業の推進 3,788百万円  
近年の激甚化・頻発化する豪雨から市民の生活を守り、浸水被害の最小化を図るため、雨水管等の整備を実施

【問合せ先(全体に関すること)】

上下水道局経営企画課

丸谷(課長)、佐藤(係長)

TEL 093-582-3137